取扱説明書 収納ボックス N509P165536



この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方で末長くご愛用下さい。なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

目次

| はじめに | • | • • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 3 |
|------|----|------|------------|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 組み立て | 前に | こよ | ! ! | お | 読 | み | 下 | さ | しり | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 3 |
| 安全にお | 使し | いい | た | だ | < | た | め | に | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 4 |
| 組み立て | ここ |) JC | 7 | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 6 |
| 分解図 | • | • • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 7 |
| 梱包内容 | • | • • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 8 |
| 組立方法 | • | • • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 9 |
| 保証規定 | | • • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 16 |

はじめに

このたびはボックスをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。 この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。 また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

お求めいただきましたボックスは当社の厳重な品質管理の下に生産されています。しかし、運送中の振動などで製品に緩み等が生じる恐れがあります。ボックスをお受け取りになるときに点検済みか確認してください。当時に、取扱説明書をお受け取りになり、大切に保管してください。お子様のご使用につきましては、保護者の方が必ずお読みいただきご指導ください。

組み立て前によくお読み下さい

- ■ここに記載してある内容は、ボックスを安全にご使用いただく上で、重要なことを述べています。必ずお読みになり、正しくお使いいただくようお願い申し上げます。
- ■ここに記載してある内容をお守りにならなかった場合、お客様がケガをするなどの重 大な人的損害を負う危険、また、商品の破損などの物的損害が発生する恐れがあります。

設置場所の制限

- ●崖の縁や屋上·ベランダなど強風の影響を受け、安全の確認ができない場所 →強風により転倒、落下の可能性があります。
- ●避難経路をふさいでしまう場所
- ●適切な転倒防止工事のできない場所
- ●家からの雪や雨水が直接物置の屋根に落ちてくる場所
 - →物置の変形·破損により、雨もりの原因になり、収納物に被害を与えます。
- ●給湯器の排気口付近
 - →強い腐食性ガスにより、塗装が侵され腐食の原因となります。

安全にお使いいただくために

注 注意

設置に注意が必要な場所

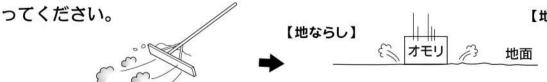
- ●木の下付近など枯葉が積もりやすい場所
- →雨漏りや腐食の原因となるため、枯葉が屋根や雨といに積もらないように掃除をしてください。
- ●芝生の上や整地・転圧がされていない場所
 - →戸当りが悪くなる原因となります。整地や転圧をしてください。
- ●隣地境界線付近
 - →雨水の排水・跳ね返り、落雪、日照の妨げなど近隣への配慮が必要です。
- ●日陰になりやすい場所や地面が土など湿気の影響を受けやすい場所
 - →結露・カビの発生原因となる場合があります。
- ●地面が凍結・凍上(地面の中の水分が凍って盛り上がる状態)する場所
 - →戸当りが悪くなる原因となります。実情に合わせた基礎工事を行ってください



●薬品·融雪剤などの影響を受ける場所

- →物置本体の変色や腐食の原因となります。こまめに拭き掃除をしてください。
- ●塩害を受ける場所(海沿いの地域など)
 - →こまめに拭き掃除をしてください。
- ●屋根の出幅·組立施工や転倒防止工事に必要なスペースが確保しにくい場所

組立施工上のご注意



- ●お客様が組み立てられた際には、ボルト・金具類の付け忘れやゆるみがないか確認してください
- →製品本来の強度が確保できなくなります。

安全にお使いいただくために

! 注意

- ●手袋·長袖シャツ·作業服などの保護具を着用して組立作業を行ってください。万全を期していますが、部材の角や端部でケガをする恐れがあります。
- ●組立作業を中断し放置すると、部材が強風で飛散.転倒する恐れがあります。 やむをえずその場を離れるときは、支え柱やロープなどで部材を固定してくださ い。
- ●風の強い日は、施工を避けてください。部材が転倒して破損したり、飛ばされ た部品でケガをする恐れもあります。
- ●転倒防止のために、所定の基礎工事を必ず行ってください。台風などの強風時に転倒し、重大なケガや収納物に損害を与える恐れがあります。
- ●組立完了後、ボルトのゆるみや金具類の付け忘れがないか、確認してください。正しく組み立てられていないと、所定の強度が確保できなくなります。

₽ 指示

使用上のご注意

- ●屋根の上に物をのせる・人がのる.ぶら下がる・他の建物から飛び乗るなどの行為 はしないでください。転倒・落下などにより、ケガをしたり破損する恐れがあり ます。
- ●台風などの強風時は、扉が開いたり外れたりする可能性がありますので必ず施 錠してください。収納物が飛ばされたり、破損·転倒する恐れがあります。
- ●無理にゆするなどの行為は避けてください。頑丈な柱構造ですが、扉のたてつけが悪くなったり、ケガをする恐れがあります。
- ●収納以外の目的(遊び場·住居の一部など)には絶対に使用しないでください。ケガなどの事故につながる可能性があります。
- ●屋根や壁面に物を立てかけないでください。強風で倒れたり飛ばされると、ケガ をする危険があります。また、塗装にキズがつくと、サビの原因にもなります。
- ●直射日光により物置が熱くなる場合があります。やけどに注意してください。
- ●雨や雪等で濡れた靴や床は、滑りやすいのでご注意ください。

組み立てについて

■一般的な手順

- ・組み立てが始まる前に、これらの指示を詳細に読んで、組み立ての方法と関連する詳細を完全に理解してください。
- ・カートンを開梱し、説明および図解されている部品と比較して、すべての部 品を慎重に識別して確認します。

■推奨ツール





■安全上の注意

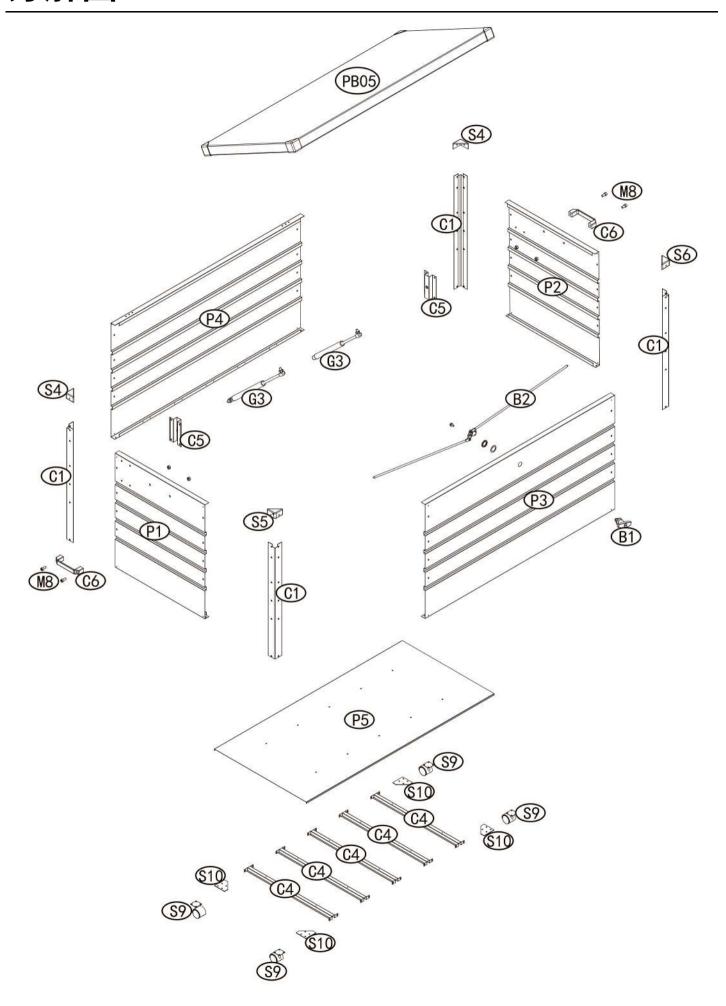
- ・一部の部品には鋭いエッジがある場合があります。これらのアイテムを扱う ときは手袋を着用することをお勧めします。安全靴をお勧めします。
- ・組み立てが完了した直後にしっかりとした基礎にしっかりと固定されていることを確認してください。
- ・2人以上で組み立てることをお勧めします。







分解図

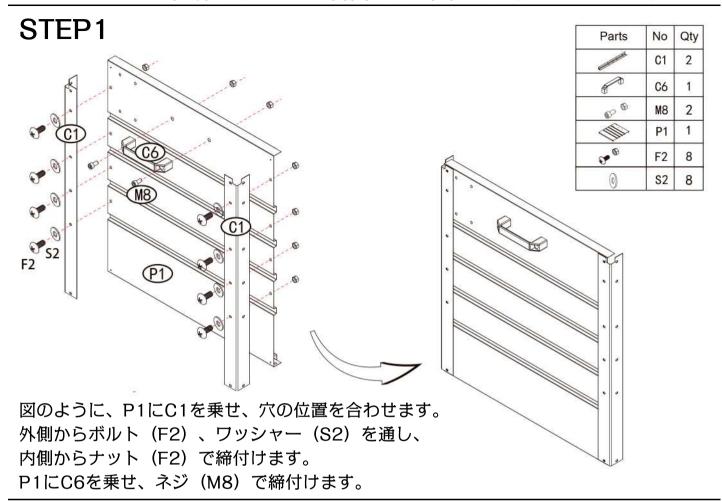


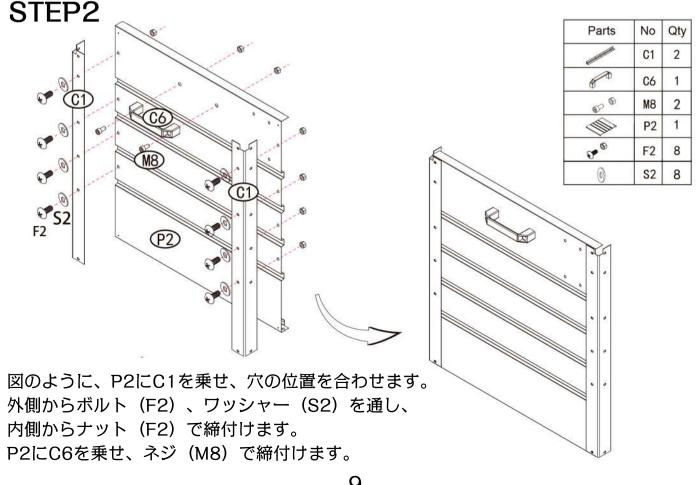
梱包内容

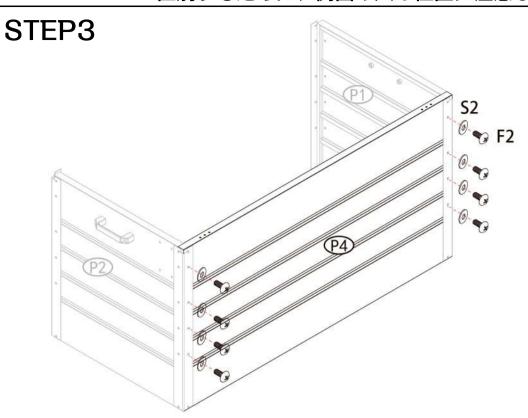
| NO. | PART | Qty. |
|------|------|------|
| B1 | | 1 |
| B2 | | 1 |
| C1 | | 4 |
| C4 | | 5 |
| C5 | | 2 |
| C6 | | 2 |
| P1 | | 1 |
| P2 | | 1 |
| P3 | | 1 |
| P4 | | 1 |
| P5 | | 1 |
| PB05 | | 1 |
| S4 | | 2 |
| S5 | | 1 |

| NO. | PART | Qty. |
|-----|------|------|
| S6 | 0 0 | 1 |
| S9 | | 4 |
| S10 | 0 0 | 4 |
| G3 | | 2 |
| F1 | | 46 |
| F2 | | 62 |
| M8 | | 4 |
| S2 | 0 | 50 |
| | | 1 |

- 1.すべてのアクセサリを慎重に箱から 取出し、すべてが完全であることを確 認してください。
- 2.不足しているものがある場合は、不 足している部品を入手するまで使用し ないでください。

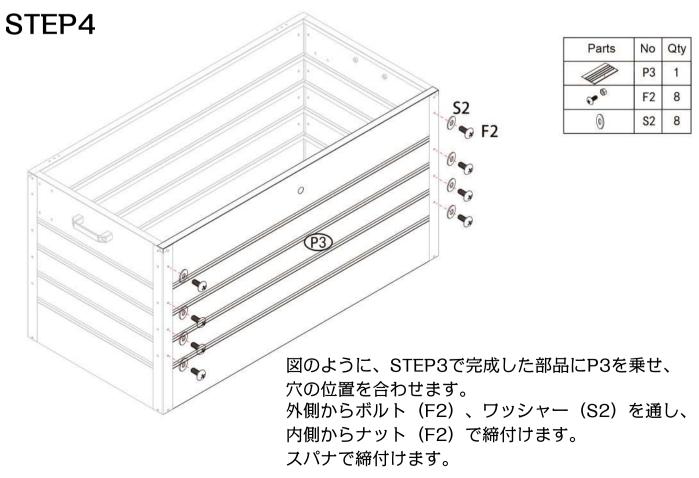


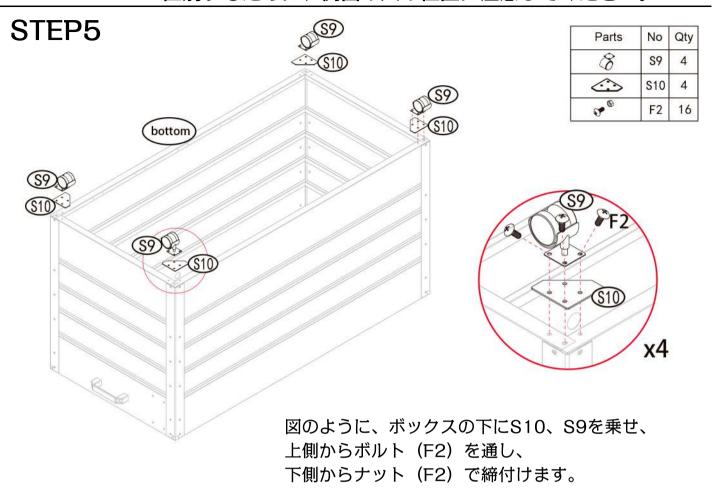


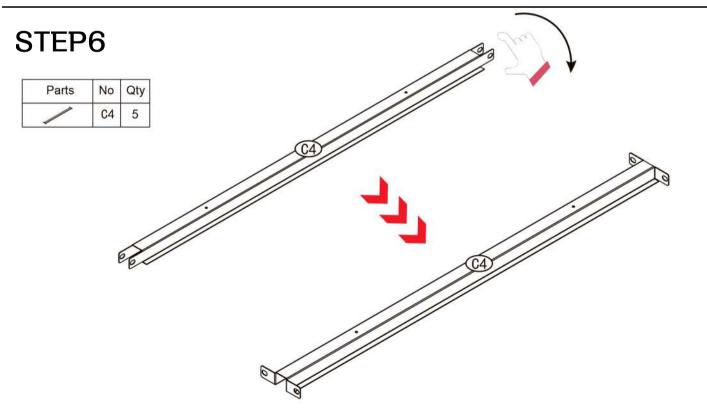


| Parts | No | Qty |
|------------|----|-----|
| | P4 | 1 |
| ♂ ® | F2 | 8 |
| 0 | S2 | 8 |

図のように、STEP1とSTEP2で完成した部品にP4を乗せ、穴の位置を合わせます。 外側からボルト (F2)、ワッシャー (S2)を通し、 内側からナット (F2)で締付けます。



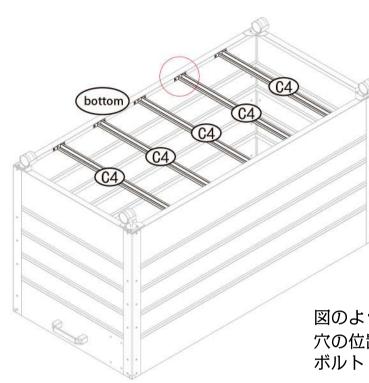


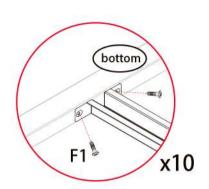


図のように、C4の両端の4つの鉄片を曲げて平らにします。

STEP7

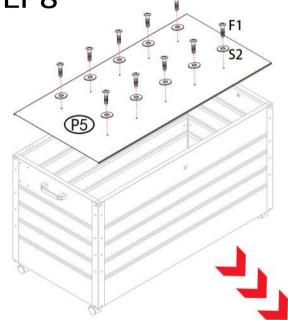
| Parts | No | Qty |
|-------|----|-----|
| 0 | F1 | 20 |





図のように、ボックスの下にC4を乗せ、 穴の位置を合わせます。 ボルト(F1)を通し、スパナで締付けます。

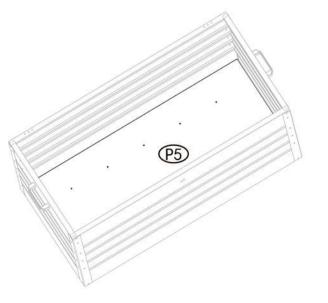
STEP8

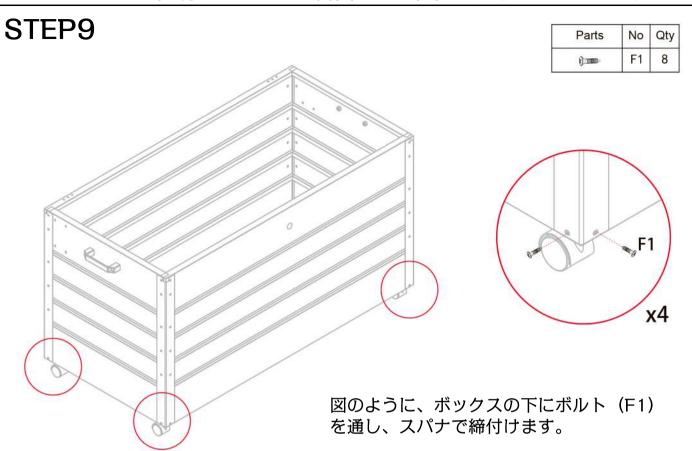


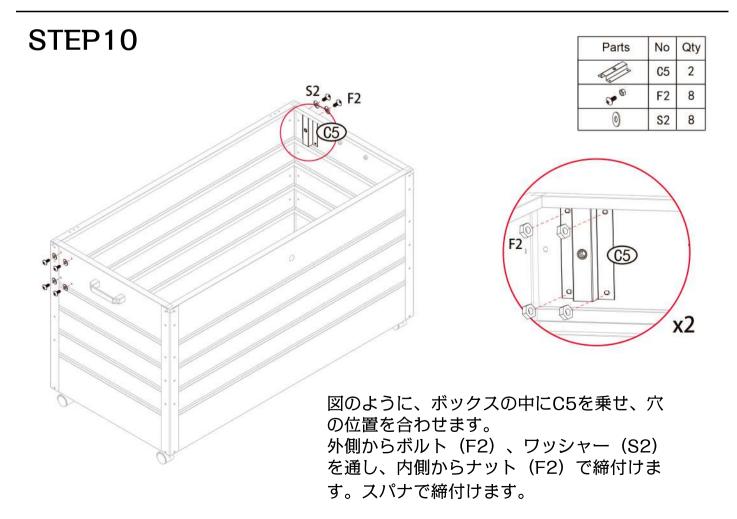
| Parts | No | Qty |
|-------|----|-----|
| | P5 | 1 |
| () | F1 | 10 |
| (6) | S2 | 10 |

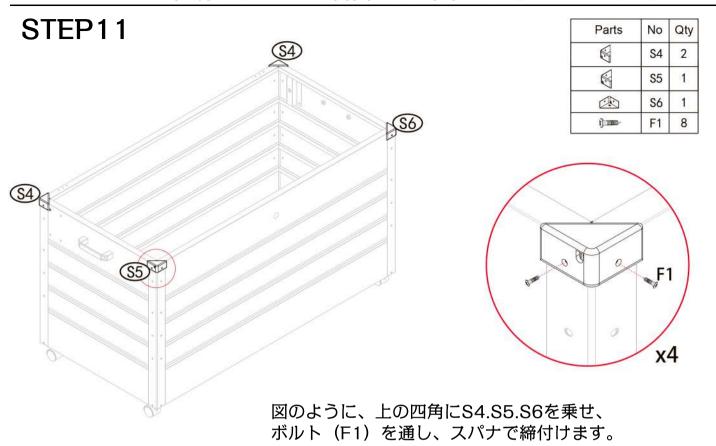
図のように、ボックスの中にP5を乗せ、 穴の位置を合わせます。 上側からボルト(F1)、ワッシャー(S2)

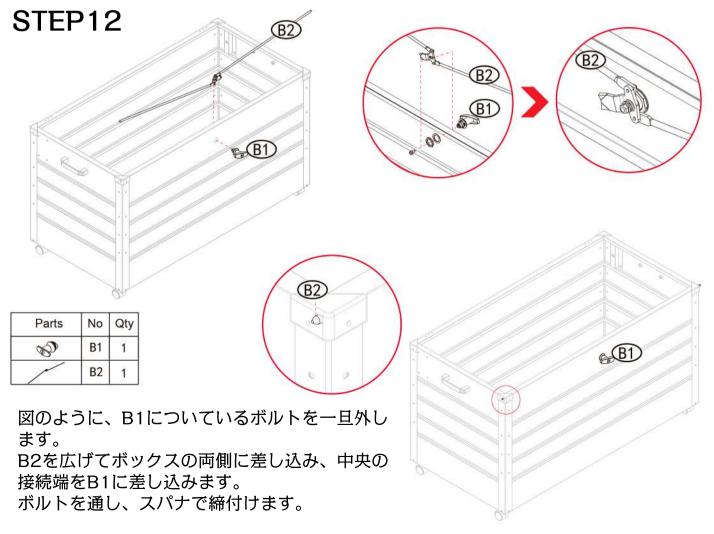
上側からホルト (F1) 、ワッシャー (S2 を通し、スパナで締付けます。



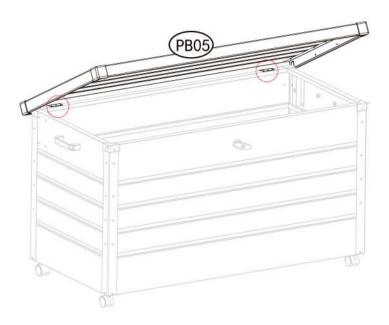




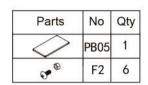


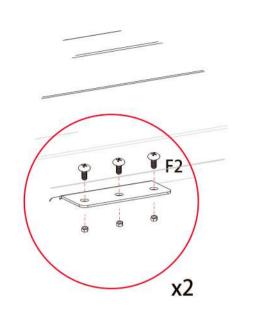


STEP13



図のように、PB05をボックスの上に置き、 PB05のヒンジをボックスの穴に合わせます。 上側からボルト (F2) を通し、 下側からナット (F2) で締付けます。









| Parts | No | Qty |
|-------|----|-----|
| / | G3 | 2 |

図のように、PB05にG3を差し込み、スパナで締付けます。 C5にG3を差し込み、スパナで 締付けます。

保証規定

- ※弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
- ※そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
- ※また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解·ご了承ください。本規約は、弊社を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

弊社商品には商品保証書等は同相しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1.保証の期間

商品発送日から1年間といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象 外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料·手 数料弊社負担にて対応いたします。

2.保証の適用

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、 材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に 従い無料で修理いたします。 (以下、この無料修理を 「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場 合の出張料は、お客様のご負担となります。

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います 。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障 した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証 は無効となります。

4.注意事項

部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただ くことがございます。

仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかでき ない場合がございます。

保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。

3.保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品·油 脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合 (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生 じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、電、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象 (退色、塗装割れ、傷、腐食、鋳、樹脂部品の破損や 劣化等)
- (11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13)使用することで消耗する部品または劣化する部品
- (14)保証修理以外の、調整·清掃·点検·消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)